

各 位

一般財団法人日中経済協会

## 「2019年日中経済協力会議－於黒龍江」参加ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会の事業に対し格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

(一財)日中経済協会は、毎年、中国東北3省1自治区(遼寧省・吉林省・黒龍江省・内モンゴル自治区)とともに日中経済協力会議を開催しています。本会議は、中国の東北3省1自治区政府とわが国の自治体をはじめとする両国の行政、企業、経済団体、研究機関等が一堂に会し、中国東北地方と日本の経済協力のあり方について協議し、経済交流と協力の拡大と発展を目的とするものです。18回目となる本年は、7月28日(日)～30日(火)(30日は地域産業視察)に黒龍江省ハルビン市において開催する運びとなりました。

昨年9月、習近平国家主席は東北3省を視察して会議を開催し、東北振興に関し、ビジネス環境を最適化し、更に全面的で踏み込んだ改革を実施するよう指示を出しました。2014年以降、東北地方は市場の変化や過剰生産問題等により、経済成長率が全国平均を下回るようになっていましたが、最近は明らかな回復傾向がみられます。これに伴い、日本企業にとってもビジネスチャンスの拡大が期待される所です。

今回の会議では、日中双方の代表が発言する全体会議のほか、①現代農業・食品加工・製造業、②観光、③健康・高齢者福祉の3業種に関して企業のマッチングを実施し、具体的な協力案件の形成を図ります。

皆様におかれましては、中国東北地方の最新情報に接し、新たなビジネス関係を築く場として、本会議をご活用いただけるものと存じます。ご多忙のところ恐縮ですが、万障お繰り合せのうえ、多数ご参加頂きますようお願い申し上げます。

敬具

(別添資料) 「2019年日中経済協力会議－於黒龍江」 概要

# 「2019年日中経済協力会議—於黒龍江」概要

## I. 会議の概要及び日程

### 1. 会議概要

- (1) テーマ：東北の全面振興のチャンスをつ捉えた実務的な日中経済貿易協力の推進
- (2) 開催時期：2019年7月28日(日)～30日(火) (30日は地域産業視察)
- (3) 開催地：黒龍江省ハルビン市 ハルビン国際会議センター (所在地：黒龍江省ハルビン市赤旗大街301号、宿泊ホテルであるハルビン華旗飯店と直結)
- (4) 主催 日本側：(一財) 日中経済協会  
中国側：黒龍江省人民政府、吉林省人民政府、遼寧省人民政府、内蒙古自治区人民政府
- (5) 実施主管：黒龍江省商務庁
- (6) 共催・後援：政府機関、経済団体、地方自治体、現地商工会等にご依頼中
- (7) 参加者：日本側 中央政府及び各地方自治体、企業、経済団体、研究機関等の各関係者  
：中国側 中央政府及び黒龍江省、遼寧省、吉林省、内蒙古自治区等地方政府、  
企業、経済団体、研究機関等の各関係者  
(日本側約150名、中国側約200名、合計350名の参加を想定)

### 2. 会議構成

#### (1) 全体会議

- 1) 開幕挨拶 黒龍江省政府指導者を含む
- 2) 基調報告

中国東北各省区政府及び日本の自治体等のトップが、各地の実情を踏まえながら、日中間経済協力の実績を報告するほか、新たな計画や提案を発表します。

#### (2) 企業商談会

3つの企業商談会を設置し、日中の関連企業がそれぞれの課題解決に資する具体的案件の成立に向けてビジネスマッチングを行います。

##### 1) 構成

- ・日中企業マッチングリストに基づく参加者同士の面談 (面談方法等詳細については後日ご案内)

##### ①農業・食品加工・製造業

- ・農業・食品加工

東北地方は中国屈指の食糧生産基地であり、農業予算の拡大、農産物の品質や生産効率の向上、大規模灌漑・食糧貯蔵・物流施設の建設強化等の発展策が講じられています。考えられる協力分野は以下の通りです。

- ・ 農牧畜業と農畜製品の生産加工全般（先進的な農牧畜業の生産加工技術導入）
- ・ 食品加工業、トウモロコシ等穀物の二次加工、原料・加工・貯蔵・物流の産業チェーン、農業副産物の二次加工
- ・ 緑色食品（自然・無公害食品）、保健食品
- ・ 農業経営の規模化、農業の機械化（植物工場等）

#### ・ 製造業

近年、「東北振興の支援に関する政策措置」等の振興策により、課題である産業競争力の全面的強化が進められています。考えられる協力分野は以下の通りです。

- ・ ロボット関連機器
- ・ 新エネルギー関連設備
- ・ 医療機器、医薬品（漢方薬等）

### ②観光

中国東北地方では、観光業の発展を通じた雇用拡大策がとられており、今後は関連産業を含め、幅広い分野で市場が拡大すると見込まれます。考えられる協力分野は以下の通りです。

- ・ ツアー商品の開発、景勝地の計画・管理、観光インフラの建設、宣伝、人材育成等

### ③健康・高齢者福祉

中国東北地方では、シルバー産業の発展を通じた雇用拡大策がとられており、今後は健康、医薬、医療・介護、老人ホーム等の幅広い分野で市場が拡大すると見込まれます。考えられる協力分野は以下の通りです。

- ・ 健康、医薬
- ・ ヘルスケア・介護（介護機関設立、製品の開発、地域介護・在宅介護の組織運営、IT化の普及・応用、人材育成等）

### (3) 地域産業視察

7月30日(火)(全日) ハルビン市内の企業視察は以下の予定です。

- ・ 市内北コース：「ハルビン新区規画館」（松花江をはさみ旧市内の対岸に広がる新区の現状、計画、優遇政策などを展示）、「ハルビン楽活医養家園」（省レベルの重点プロジェクトであり、敷地面積11万㎡、総建築面積25万㎡、ベット数約1千床(最終的には約5千床)の医療付き介護施設)を視察します。
- ・ 市内南コース：「ハルビン固泰電子有限公司」（ハルビン開発区に所在するプリント基板に実装する電子部品、自動車用の電子クラクション、LEDなどを生産するハルビン工業大学に所属する科学技術企業）、並びに「ハルビン電気集団有限公司」（火力発電、原子力発電、蒸気動力などの各種設備を製造し、中国国内のほかインドネシア、インド、パキスタン、欧米等40カ国に輸出実績のある巨大企業)を視察します。

### 3. 会議構成・日程（予定）

日時		内 容	宿泊
7月28日 (日)	午後	会議参加受付	華旗飯店
	17:00～17:30	・日中VIP会見	
	17:30～19:00	・歓迎レセプション	
7月29日 (月)	09:00～11:30	・全体会議（同時通訳） 開会挨拶、基調報告 会議備忘録調印式	同上
	11:40～13:00	昼食(バイキング式)	
	13:30～17:00	・企業商談会 ①農業・食品加工・製造業 ②観光業 ③健康・高齢者福祉	
7月30日 (火)	・地域産業視察 終日	ハルビン市内の企業視察 ・市内北コース：「ハルビン新区規 画館」「ハルビン楽活医養家園」 ・市内南コース：「ハルビン固泰電 子有限公司」「ハルビン電気集団 有限公司」	同上
7月31日 (水)		各自帰国	

## II. 参加要領

### 1. 集合場所等について

本会議は原則として現地集合、現地解散です（航空券等の手配は各自でお願い致します）。会議開催会場は以下となります。全体会議・企業商談会・地域産業視察など各プログラムの集合時間・場所等については、参加申込を頂いた方に、別途ご連絡させていただきます。

ハルビン空港からハルビン華旗大飯店（復路の場合は華旗大飯店→ハルビン空港）へのアクセスについては、下記の通り送迎バスを手配いたします。送迎バスのご利用については、ウェブサイトでご回答ください。

#### (1) 送迎バス

##### 1) 往路

- ・7月28日（日） CZ6086便 成田空港発12:50→ハルビン空港着14:50  
(送迎バスはハルビン空港を15:50出発予定)

##### 2) 復路

- ・7月31日（水） CZ6085便 ハルビン空港発08:00→成田空港着11:50  
(送迎バスは華旗飯店を05:30出発予定)

## (2) 会議会場

ハルビン国際会議センター

所在地：黒龍江省ハルビン市赤旗大街301号

TEL：86-451-8186-8888、FAX：86-451-8802-6666

## 2. 共通経費につきまして（会議のみご参加）

(1) 日本よりご参加の方：50,000円

(2) 日本よりご参加の方(地方自治体関係者)：40,000円

(3) 中国よりご参加の方(中国現地駐在の方)：34,000円(または2,100人民元)

注1 上記金額は、参加者1名当りの参加費用です。

注2 共通経費は、日本側の本会議開催準備、運営に要する経費(定額)です。

注3 海外旅行傷害保険は、ご自身での手配をお願いします。

注4 本会議参加費は、下記7.の指定旅行社がご請求・料金徴収いたします。

## 3. 地域産業視察について

・地域産業視察費：12,000円(または750人民元)

注1 地域産業視察に要する交通、食事等は、一括して事務局が手配いたします。

注2 地域産業視察費には地域視察に要する交通費、昼食が含まれますが、宿泊料は含まれておりません。なお、手配等の都合により日程、金額が変更になる可能性もありますので、予めご了承ください。

## 4. 華旗飯店宿泊予約について

会議会場の華旗飯店に宿泊を希望される方は、下記7.の指定旅行社がホテル予約等を担当しますので、会議参加申し込みの際に下記5.の専用ウェブサイトからお申込み下さい。

お部屋タイプと宿泊料金(本会議特別価格)は下記の通りです。本料金には税、サービス料、朝食代を含みますが、個人が利用した電話代、ランドリー代、飲食代等個人費用は含まれておりません。

① スタンダードルーム(28㎡) 600元

② 스위트ルーム(80㎡) 1,500元

注1 部屋数には限りがありますので、ご要望に添えない場合もございます。

注2 日本円への転換レートは請求時の指定旅行社レートが適用されます。

## 5. 参加申込、ご要望事項

ご参加の申込は、**7月8日(月)までに**、下記専用ウェブサイトより、お手続きください。締切日後のお申込はお受けできない場合もございますので、期日厳守にてお願いいたします。

ご参加にあたってのご希望・ご要望につきましては、下記サイトの通信欄にご遠慮なくご記入ください。また、**ご変更につきましては、必ず本専用ウェブサイトより**、ご訂正下さいますようお願いいたします。

専用ウェブサイトアドレス：<https://jcpage.jp/jcevent/op/199>

## 6. 企業商談会について

参加お申込の際に、3つの企業商談会（①農業・食品加工・製造業、②観光業、③健康・高齢者福祉）のうち、いずれかをお選びください。

### (1) 事前準備

- 1) 申込受付後に、事務局から企業組織等の概要・技術等をご紹介するためのマッチングシートをメールにてお送り致します。
- 2) 同シートに必要な事項をご記入のうえ、事務局にご返信ください。
- 3) ご回答いただいたシートは、日本側マッチングリストとして取りまとめ、中国側に提示します。
- 4) 中国側リストと突き合わせ、当日の面談ができるように調整いたします。

## 7. 宿泊料・会議参加費支払方法

宿泊料・会議参加費は、下記の指定旅行社が事前請求・料金徴収を行いますので、7月19日（金）までに指定口座へのお振込をお願いいたします。支払につきましては日本円・中国元をお選びいただくことが出来ますが、中国元での支払は中国からの参加者が対象となります。宿泊料の日本円への換算レートは指定旅行社オフィシャルレートが適用されます。また、本団便、その他フライト手配も承ります。

お問い合わせ先：

株式会社 J T B 新宿第三事業部営業第四課

担当者：エリトン・岩下

TEL：03-5909-8089

FAX：03-5909-8099

所在地：〒163-00426 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング26F

EMAIL：[hrb2019@jtb.com](mailto:hrb2019@jtb.com)

## 8. 自己手配の場合

航空券やホテル等を指定旅行社経由でなく自己手配される方につきましても、搭乗される便名、日時、宿泊先等を**必ず本専用ウェブサイトを通じて**ご連絡ください。

## 9. 個人情報の利用について

参加申し込みの際にご記入いただいた個人情報は、参加者名簿、会議資料の作成や会議に参加いただくためのご案内の送付など会議開催にかかる用務以外の目的では使用いたしません(ご記入いただいた「御名前」、「企業・団体名」および「部署名」「御役職」は参加者名簿の基本データとなり、会議参加者に配布する予定です)。

## 10. お問い合わせ先

(一財)日中経済協会 東北開発・イノベーション事業部 後藤・山田

TEL：03-6682-4235 FAX：03-5226-7221

E-mail：[inv@jc-web.or.jp](mailto:inv@jc-web.or.jp)

〒102-0071 東京都千代田区富士見1-1-8 千代田富士見ビル2階

以上